

2023年9月21日
株式会社日本政策金融公庫

令和5年上半期農業景況DIは、マイナス値が継続
～ 生産コスト高続く、令和5年通年も引き続き厳しい見通し ～
＜農業景況調査（令和5年7月調査）＞

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）農林水産事業は、融資先の担い手農業者を対象に「農業景況調査（令和5年7月調査）」を実施しました。

調査結果のポイントは以下のとおりです。

＜農業景況DI＞

- 令和5年上半期（1～6月）の農業景況DI（▲32.2）は、令和4年実績から6.9ポイント上昇するも、マイナス値が継続する結果となりました。また、業種別では特に酪農（北海道：▲67.1）、肉用牛（▲61.4）で大幅なマイナス値となりました。
- 令和5年の農業景況DIの通年見通し（▲31.3）は、令和5年上半期（1～6月）実績からほぼ横ばいで推移し、依然としてマイナス値が続く見込みとなりました。

＜生産コストDI＞

- 令和5年上半期（1～6月）の生産コストDI（▲86.3）は、令和4年実績から2.0ポイント上昇するも、依然として大幅なマイナス値が継続する結果となりました。また、業種別では全業種で▲60.0以下の大幅なマイナス値となりました。

＜設備投資予定＞

- 「設備投資予定あり」の比率（52.8%）は、令和4年からほぼ横ばいで推移しました。また、業種別では稲作（都府県）が最も高く、6割に達する一方で、酪農（北海道）及び肉用牛は4割を下回りました。

■詳細は、添付のレポートをご参照ください。

農業景況調査（令和5年7月）

～農業の景況について～

～目次～

農業の景況.....	P3～7
------------	------

○調査概要

- 調査時期: 令和5年7月
- 調査方法: 往復はがきによる郵送アンケート及びインターネット併用調査
- 調査対象: スーパーL資金又は農業改良資金のご融資先のうち22,584先
- 有効回答数: 5,320先(回収率23.6%)

(内訳)

稲作(北海道): 439、稲作(都府県): 1,340、畑作: 393、露地野菜: 472
施設野菜: 508、茶: 75、果樹: 282、施設花き: 153、きのこ: 65、
酪農(北海道): 225、酪農(都府県): 234、肉用牛: 448、養豚: 215、
採卵鶏: 100、ブロイラー: 81、その他: 290

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 農林水産事業本部 情報企画部(担当: 高田、米山) TEL: 03-3270-5585
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

農業の景況(景況DI、収支DI)

- ・令和5年上半期(1～6月)の農業景況DI(▲39.1→▲32.2)は令和4年実績から6.9ポイント上昇するも、マイナス値が継続。業種別では特に酪農(北海道:▲87.7→▲67.1)、肉用牛(▲62.0→▲61.4)で大幅なマイナス値となった。
- ・令和5年通年見通し(▲32.2→▲31.3)は令和5年上半期実績からほぼ横ばいで推移している。
- ・収支DI(▲43.1→▲38.5)は令和4年実績から4.6ポイント上昇するも、採卵鶏以外の全業種でマイナス値。

1. 景況DI

	25年 実績	26年 実績	27年 実績	28年 実績	29年 実績	30年 実績	R1年 実績	R2年 実績	R3年 実績	R4年 実績	R5年 上半期実績	R5年 通年見通し
農業全体	▲ 1.4	▲ 33.7	16.8	20.0	21.2	▲ 11.1	6.0	▲ 24.9	▲ 29.6	▲ 39.1	▲ 32.2	▲ 31.3
稲作(北海道)	▲ 4.2	▲ 67.2	20.1	▲ 4.9	39.7	▲ 51.8	26.5	▲ 3.6	▲ 55.2	▲ 44.3	▲ 53.2	▲ 62.1
稲作(都府県)	▲ 10.2	▲ 71.0	▲ 3.8	23.6	10.3	▲ 10.7	11.4	▲ 33.4	▲ 55.9	▲ 39.5	▲ 32.5	▲ 32.0
畑作	▲ 27.6	▲ 5.3	35.2	▲ 17.6	34.8	▲ 22.7	31.6	▲ 32.3	0.2	▲ 31.8	▲ 44.0	▲ 55.5
露地野菜	15.1	▲ 15.7	14.3	14.7	7.5	▲ 3.4	▲ 9.3	▲ 32.8	▲ 21.4	▲ 15.5	▲ 24.6	▲ 27.0
施設野菜	15.6	▲ 8.4	20.3	26.3	15.0	▲ 1.4	▲ 22.4	▲ 28.1	▲ 32.3	▲ 28.8	▲ 15.4	▲ 7.3
茶	▲ 44.8	▲ 55.0	▲ 53.1	11.1	26.5	▲ 14.5	▲ 53.1	▲ 78.0	▲ 0.9	▲ 15.5	▲ 28.0	▲ 48.0
果樹	6.3	▲ 12.7	11.5	25.6	21.8	20.6	7.5	▲ 16.8	11.9	▲ 7.7	▲ 5.0	▲ 3.3
施設花き	▲ 2.8	▲ 34.4	▲ 5.9	11.8	▲ 10.6	▲ 13.7	▲ 20.2	▲ 40.2	5.8	▲ 3.2	▲ 9.8	▲ 23.6
きのこ	4.7	▲ 20.7	15.2	1.1	▲ 2.5	▲ 21.0	▲ 23.2	3.0	▲ 40.8	▲ 59.8	▲ 29.7	▲ 17.5
酪農(北海道)	▲ 9.4	▲ 4.1	55.9	57.6	44.8	25.0	30.3	▲ 19.3	▲ 32.8	▲ 87.7	▲ 67.1	▲ 54.7
酪農(都府県)	▲ 23.8	▲ 30.9	29.3	52.2	12.6	2.5	8.4	▲ 16.4	▲ 39.5	▲ 84.8	▲ 51.9	▲ 27.3
肉用牛	20.5	▲ 1.2	48.5	50.3	17.5	4.7	▲ 0.2	▲ 43.9	▲ 3.1	▲ 62.0	▲ 61.4	▲ 55.3
養豚	43.6	67.5	48.8	26.2	59.4	▲ 27.2	▲ 4.1	44.3	▲ 36.4	▲ 74.2	▲ 24.7	▲ 17.3
採卵鶏	43.9	28.6	71.0	40.8	32.7	▲ 61.2	▲ 38.9	▲ 43.8	22.6	▲ 65.4	48.0	24.3
ブロイラー	▲ 22.4	10.4	51.9	27.4	55.3	15.9	14.7	6.4	▲ 2.1	▲ 41.1	▲ 26.3	▲ 39.5

※景況DIは農業経営が「良くなった・良くなる」とする構成比から「悪くなった・悪くなる」とする構成比を差し引いたもの

2. 収支DI

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5 上半期実績
農業全体	▲ 7.0	▲ 39.7	14.2	16.7	14.7	▲ 20.1	▲ 1.5	▲ 27.6	▲ 35.1	▲ 43.1	▲ 38.5
稲作(北海道)	▲ 14.4	▲ 72.4	21.3	▲ 13.7	43.0	▲ 63.3	17.9	▲ 1.8	▲ 57.6	▲ 50.3	▲ 71.2
稲作(都府県)	▲ 22.0	▲ 76.7	▲ 6.5	23.8	2.2	▲ 18.8	4.5	▲ 38.5	▲ 60.5	▲ 43.5	▲ 42.5
畑作	▲ 35.8	▲ 13.8	33.9	▲ 24.7	28.1	▲ 27.5	29.0	▲ 37.4	▲ 3.0	▲ 36.5	▲ 51.9
露地野菜	8.9	▲ 23.6	5.7	13.1	▲ 0.9	▲ 14.8	▲ 18.4	▲ 36.9	▲ 27.3	▲ 19.8	▲ 36.3
施設野菜	9.3	▲ 19.5	15.3	20.3	5.6	▲ 11.8	▲ 27.2	▲ 29.2	▲ 39.3	▲ 34.6	▲ 16.1
茶	▲ 43.8	▲ 59.0	▲ 52.4	8.1	25.8	▲ 16.1	▲ 54.0	▲ 76.3	▲ 5.4	▲ 22.1	▲ 51.4
果樹	0.9	▲ 20.3	6.3	19.3	12.0	7.4	▲ 4.9	▲ 25.3	4.9	▲ 13.2	▲ 17.4
施設花き	▲ 8.5	▲ 39.2	▲ 8.1	9.1	▲ 24.6	▲ 22.0	▲ 22.3	▲ 38.2	7.3	▲ 11.2	▲ 16.9
きのこ	7.0	▲ 17.1	11.4	▲ 1.0	▲ 3.8	▲ 24.7	▲ 30.5	4.4	▲ 46.3	▲ 57.3	▲ 27.4
酪農(北海道)	▲ 10.5	▲ 12.6	55.5	57.0	36.8	7.4	17.6	▲ 24.3	▲ 45.9	▲ 86.3	▲ 68.9
酪農(都府県)	▲ 25.4	▲ 34.3	25.4	48.4	1.7	▲ 3.3	▲ 3.6	▲ 14.5	▲ 45.9	▲ 86.7	▲ 56.5
肉用牛	20.2	▲ 7.6	50.8	48.6	7.0	▲ 4.1	▲ 7.3	▲ 48.4	▲ 12.3	▲ 64.4	▲ 65.2
養豚	44.9	69.9	50.2	19.1	57.9	▲ 34.9	▲ 7.8	47.0	▲ 43.1	▲ 66.0	▲ 25.7
採卵鶏	56.7	31.3	63.0	44.8	31.9	▲ 62.8	▲ 46.0	▲ 40.6	14.7	▲ 68.3	44.8
ブロイラー	▲ 22.4	6.0	42.3	29.1	55.3	4.3	5.4	8.9	▲ 5.2	▲ 44.2	▲ 30.4

※収支DIは収支実績が「良くなった」とする構成比から「悪くなった」とする構成比を差し引いたもの

農業の景況(資金繰りDI、販売単価DI)

- ・資金繰りDI (▲37.2→▲31.8)は令和4年実績から5.4ポイント上昇した。業種別では特に酪農(北海道: ▲75.6→▲63.2、都府県: ▲80.6→▲48.9)、肉用牛(▲55.4→▲54.0)で大幅なマイナス値となった。
- ・販売単価DI(▲6.4→▲2.1)は令和4年実績から4.3ポイント上昇したものの、依然としてマイナス値となっている。業種別では特に肉用牛(▲45.1→▲66.0)で大幅なマイナス値となった。

3. 資金繰りDI

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5 上半期実績
農業全体	▲ 0.9	▲ 29.2	7.6	15.5	15.5	▲ 4.7	0.4	▲ 16.3	▲ 24.7	▲ 37.2	▲ 31.8
稲作(北海道)	▲ 0.7	▲ 52.4	8.2	▲ 2.5	23.8	▲ 30.4	7.9	▲ 1.5	▲ 40.4	▲ 40.4	▲ 47.6
稲作(都府県)	▲ 6.7	▲ 59.2	▲ 10.7	13.5	7.3	▲ 5.9	4.9	▲ 22.0	▲ 41.6	▲ 34.6	▲ 32.0
畑作	▲ 17.0	▲ 10.4	19.9	▲ 3.3	23.3	▲ 5.3	14.7	▲ 15.4	▲ 3.7	▲ 26.6	▲ 36.3
露地野菜	7.2	▲ 14.2	2.3	14.2	2.7	▲ 6.4	▲ 13.5	▲ 27.6	▲ 21.3	▲ 22.6	▲ 23.4
施設野菜	8.1	▲ 10.6	16.0	19.8	11.5	0.8	▲ 19.3	▲ 25.2	▲ 31.0	▲ 33.7	▲ 23.4
茶	▲ 32.5	▲ 43.7	▲ 41.3	4.3	20.2	▲ 8.0	▲ 40.5	▲ 48.3	▲ 5.3	▲ 27.8	▲ 30.6
果樹	1.4	▲ 14.8	1.4	14.7	8.6	8.9	2.0	▲ 11.8	4.2	▲ 13.5	▲ 17.8
施設花き	▲ 9.8	▲ 34.4	▲ 6.8	7.3	▲ 5.9	▲ 6.9	▲ 15.2	▲ 32.9	7.3	▲ 18.6	▲ 22.9
きのこ	0.0	▲ 29.3	10.1	1.0	7.5	▲ 24.7	▲ 29.0	▲ 6.0	▲ 24.7	▲ 64.6	▲ 20.3
酪農(北海道)	▲ 5.0	▲ 6.3	39.2	45.7	36.3	21.1	24.9	▲ 12.0	▲ 30.3	▲ 75.6	▲ 63.2
酪農(都府県)	▲ 14.4	▲ 26.2	26.5	42.1	16.4	5.4	1.6	▲ 6.7	▲ 41.9	▲ 80.6	▲ 48.9
肉用牛	9.7	▲ 6.1	27.8	34.6	16.9	8.7	0.7	▲ 25.6	▲ 8.4	▲ 55.4	▲ 54.0
養豚	37.1	59.3	45.0	32.4	55.6	▲ 7.1	2.3	37.7	▲ 24.5	▲ 61.4	▲ 22.4
採卵鶏	39.0	26.8	56.0	44.8	31.1	▲ 30.2	▲ 28.6	▲ 32.3	15.6	▲ 47.5	49.0
ブロイラー	▲ 16.4	3.0	38.5	29.1	50.0	27.6	17.4	5.0	1.1	▲ 30.5	▲ 27.5

※資金繰りDIは資金繰りが「楽になった」とする構成比から「厳しくなった(苦しくなった)」とする構成比を差し引いたもの

4. 販売単価DI

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5 上半期実績
農業全体	▲ 11.1	▲ 40.0	13.1	26.1	24.3	2.1	▲ 6.9	▲ 42.2	▲ 42.6	▲ 6.4	▲ 2.1
稲作(北海道)	▲ 51.9	▲ 88.6	10.1	19.9	54.4	▲ 5.9	▲ 2.4	▲ 48.3	▲ 83.5	▲ 15.7	▲ 26.6
稲作(都府県)	▲ 58.7	▲ 88.2	7.0	33.4	36.0	16.9	13.4	▲ 64.9	▲ 83.9	▲ 6.5	▲ 17.1
畑作	▲ 36.2	▲ 30.5	▲ 15.4	▲ 3.5	▲ 2.1	▲ 1.9	▲ 8.6	▲ 57.5	▲ 15.5	▲ 11.2	▲ 18.9
露地野菜	17.0	▲ 33.5	▲ 10.0	16.5	▲ 7.8	0.8	▲ 43.1	▲ 42.2	▲ 29.4	▲ 8.5	▲ 13.4
施設野菜	▲ 0.4	▲ 32.8	▲ 0.6	26.0	8.7	▲ 11.6	▲ 31.2	▲ 34.4	▲ 43.1	▲ 5.9	10.1
茶	▲ 62.1	▲ 64.0	▲ 59.4	▲ 1.3	18.1	▲ 41.1	▲ 63.5	▲ 78.0	▲ 5.3	▲ 16.4	▲ 30.1
果樹	▲ 1.4	▲ 25.4	10.9	34.9	28.0	15.0	15.7	3.1	16.5	11.4	8.7
施設花き	▲ 21.1	▲ 47.0	▲ 15.4	7.3	▲ 28.6	▲ 23.3	▲ 25.3	▲ 48.0	15.2	34.6	2.7
きのこ	1.2	▲ 22.0	▲ 6.4	▲ 18.2	▲ 11.3	▲ 39.6	▲ 46.4	▲ 4.5	▲ 55.6	0.0	15.6
酪農(北海道)	36.0	59.3	85.9	79.3	67.8	47.6	33.0	▲ 37.8	▲ 53.2	▲ 62.7	15.3
酪農(都府県)	51.7	23.0	61.7	50.7	14.4	17.6	34.2	▲ 23.7	▲ 36.5	2.9	28.9
肉用牛	59.0	46.4	85.8	76.4	17.1	20.4	▲ 21.5	▲ 62.6	▲ 4.3	▲ 45.1	▲ 66.0
養豚	70.1	84.1	26.9	▲ 15.1	63.6	▲ 55.0	▲ 24.5	52.8	▲ 21.8	36.9	65.7
採卵鶏	82.3	53.6	74.0	▲ 12.0	1.7	▲ 66.7	▲ 53.2	▲ 57.5	32.0	83.9	88.0
ブロイラー	▲ 22.4	10.4	28.8	▲ 9.7	37.5	▲ 11.6	▲ 28.3	5.1	▲ 1.0	15.8	15.0

※販売単価DIは生産物の販売価格が「上昇した」とする構成比から「下落した」とする構成比を差し引いたもの

農業の景況(生産コストDI、雇用状況DI)

- ・生産コストDI(▲88.3→▲86.3)は令和4年実績から2.0ポイント上昇したものの、全業種で▲60.0以下の大幅なマイナス値が継続している。
- ・雇用状況DI(▲37.0→▲37.1)は令和4年実績から横ばいながらマイナス値が続き、労働力不足を示している。

5. 生産コストDI

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5 上半期実績
農業全体	▲ 62.9	▲ 66.3	▲ 44.7	▲ 19.1	▲ 25.2	▲ 37.1	▲ 38.8	▲ 36.2	▲ 68.1	▲ 88.3	▲ 86.3
稲作(北海道)	▲ 63.0	▲ 69.0	▲ 44.1	▲ 24.2	▲ 18.8	▲ 36.9	▲ 40.4	▲ 33.7	▲ 67.5	▲ 89.6	▲ 89.9
稲作(都府県)	▲ 43.6	▲ 53.2	▲ 36.5	▲ 11.5	▲ 11.2	▲ 18.2	▲ 19.3	▲ 30.8	▲ 56.3	▲ 82.7	▲ 84.4
畑作	▲ 70.4	▲ 78.2	▲ 63.7	▲ 32.6	▲ 28.4	▲ 38.5	▲ 45.6	▲ 41.5	▲ 63.2	▲ 88.5	▲ 90.8
露地野菜	▲ 65.1	▲ 67.5	▲ 56.8	▲ 28.9	▲ 40.0	▲ 46.3	▲ 53.1	▲ 44.7	▲ 67.9	▲ 90.2	▲ 91.5
施設野菜	▲ 64.5	▲ 63.4	▲ 41.0	▲ 26.5	▲ 39.9	▲ 49.0	▲ 57.6	▲ 46.0	▲ 78.9	▲ 88.7	▲ 93.3
茶	▲ 68.5	▲ 72.5	▲ 30.1	▲ 11.1	▲ 32.2	▲ 46.7	▲ 51.6	▲ 25.4	▲ 71.7	▲ 86.0	▲ 90.7
果樹	▲ 55.8	▲ 67.0	▲ 48.4	▲ 31.3	▲ 37.3	▲ 39.0	▲ 48.1	▲ 40.2	▲ 55.1	▲ 83.2	▲ 87.3
施設花き	▲ 70.7	▲ 72.8	▲ 33.5	▲ 21.9	▲ 48.6	▲ 53.5	▲ 55.7	▲ 40.2	▲ 87.0	▲ 93.1	▲ 96.0
きのこ	▲ 64.0	▲ 74.4	▲ 43.0	▲ 22.4	▲ 28.8	▲ 59.2	▲ 56.6	▲ 44.8	▲ 76.5	▲ 91.5	▲ 84.4
酪農(北海道)	▲ 81.9	▲ 80.4	▲ 46.4	▲ 4.9	▲ 35.2	▲ 48.2	▲ 37.1	▲ 45.4	▲ 81.0	▲ 95.1	▲ 88.4
酪農(都府県)	▲ 83.5	▲ 83.6	▲ 46.6	▲ 0.7	▲ 32.9	▲ 40.4	▲ 46.6	▲ 38.5	▲ 81.4	▲ 95.6	▲ 72.9
肉用牛	▲ 83.1	▲ 81.9	▲ 63.1	▲ 37.3	▲ 41.3	▲ 46.7	▲ 37.4	▲ 30.9	▲ 80.8	▲ 91.7	▲ 85.0
養豚	▲ 69.6	▲ 59.8	▲ 17.7	16.9	12.1	▲ 37.0	▲ 24.7	▲ 19.1	▲ 85.7	▲ 97.5	▲ 65.0
採卵鶏	▲ 79.9	▲ 78.6	▲ 32.0	11.2	▲ 12.0	▲ 49.6	▲ 46.9	▲ 41.7	▲ 83.4	▲ 93.5	▲ 76.0
ブロイラー	▲ 76.1	▲ 59.7	▲ 44.2	▲ 4.8	▲ 16.1	▲ 23.2	▲ 28.0	▲ 20.3	▲ 63.2	▲ 88.4	▲ 77.5

※生産コストDIは生産の費用(コスト)が「下がった」とする構成比から「上がった(コスト増)」とする構成比を差し引いたもの

6. 雇用状況DI

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5 上半期実績
農業全体	-	-	▲ 26.3	▲ 33.6	▲ 36.8	▲ 34.7	▲ 34.9	▲ 32.0	▲ 35.6	▲ 37.0	▲ 37.1
稲作(北海道)	-	-	▲ 26.7	▲ 35.6	▲ 39.0	▲ 41.2	▲ 36.9	▲ 38.4	▲ 36.4	▲ 40.8	▲ 35.6
稲作(都府県)	-	-	▲ 18.8	▲ 27.3	▲ 27.8	▲ 27.6	▲ 29.5	▲ 28.4	▲ 29.7	▲ 36.0	▲ 37.3
畑作	-	-	▲ 33.6	▲ 40.8	▲ 45.0	▲ 40.9	▲ 42.7	▲ 37.5	▲ 41.2	▲ 41.4	▲ 39.9
露地野菜	-	-	▲ 34.9	▲ 41.5	▲ 43.4	▲ 36.7	▲ 38.2	▲ 36.2	▲ 39.0	▲ 36.8	▲ 39.1
施設野菜	-	-	▲ 24.1	▲ 30.8	▲ 33.0	▲ 30.9	▲ 30.1	▲ 24.9	▲ 34.6	▲ 29.8	▲ 35.6
茶	-	-	▲ 26.6	▲ 30.8	▲ 37.7	▲ 40.7	▲ 39.5	▲ 29.7	▲ 36.3	▲ 36.2	▲ 34.3
果樹	-	-	▲ 25.6	▲ 32.0	▲ 36.8	▲ 36.9	▲ 36.0	▲ 31.6	▲ 37.4	▲ 41.8	▲ 43.7
施設花き	-	-	▲ 26.8	▲ 31.6	▲ 34.4	▲ 31.8	▲ 29.9	▲ 26.7	▲ 41.0	▲ 31.4	▲ 39.2
きのこ	-	-	▲ 26.6	▲ 37.6	▲ 41.2	▲ 42.0	▲ 42.0	▲ 34.9	▲ 49.4	▲ 40.7	▲ 45.3
酪農(北海道)	-	-	▲ 40.4	▲ 45.0	▲ 52.5	▲ 44.1	▲ 38.7	▲ 31.9	▲ 42.1	▲ 39.8	▲ 36.7
酪農(都府県)	-	-	▲ 25.8	▲ 28.0	▲ 27.6	▲ 26.3	▲ 35.3	▲ 27.5	▲ 35.9	▲ 31.7	▲ 27.1
肉用牛	-	-	▲ 24.7	▲ 28.7	▲ 34.3	▲ 32.4	▲ 32.9	▲ 33.2	▲ 31.6	▲ 33.4	▲ 32.7
養豚	-	-	▲ 35.6	▲ 44.5	▲ 44.3	▲ 32.7	▲ 29.8	▲ 26.3	▲ 36.0	▲ 35.3	▲ 31.4
採卵鶏	-	-	▲ 31.0	▲ 43.2	▲ 47.4	▲ 41.1	▲ 38.9	▲ 33.3	▲ 41.8	▲ 47.6	▲ 41.0
ブロイラー	-	-	▲ 15.4	▲ 21.4	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 37.4	▲ 21.8	▲ 34.7	▲ 29.8	▲ 29.1

※雇用状況DIは雇用状況の実績が「過剰である」とする構成比から「不足である」とする構成比を差し引いたもの

農業の景況(設備投資ありの比率、設備投資額)

- ・「設備投資予定あり」の比率(51.9%→52.8%)は、令和4年からほぼ横ばいで推移した。
- ・業種別では稲作(都府県)が最も高く、6割に達する一方で、酪農(北海道)及び肉用牛は4割を下回った。
- ・「設備投資予定あり」と回答した先のうち、45.2%が昨年に比べ設備投資額が「増加する」と回答している。

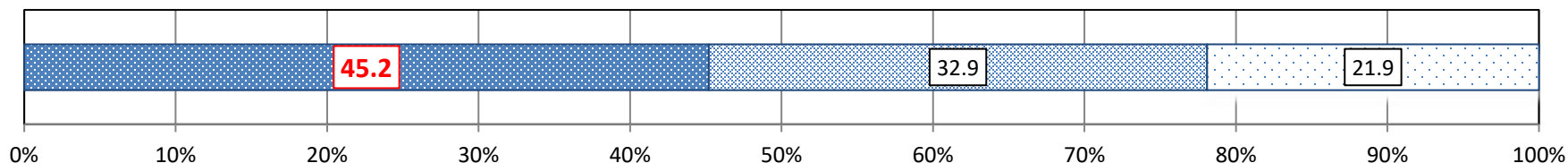
7. 設備投資予定ありの比率

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
農業全体	41.2	47.6	47.5	52.9	56.1	57.1	54.9	57.3	58.6	51.9	52.8
稲作(北海道)	49.1	50.6	43.3	48.5	51.2	58.9	56.3	63.8	63.8	54.7	51.5
稲作(都府県)	50.6	52.3	46.8	53.9	58.9	62.1	59.7	62.1	61.7	56.9	60.0
畑作	39.7	46.1	49.4	58.3	60.5	59.9	60.4	67.9	60.6	60.0	59.3
露地野菜	39.3	51.7	50.0	46.1	56.7	56.5	50.7	54.0	55.4	53.5	56.4
施設野菜	42.0	43.1	51.1	51.7	52.2	50.7	44.9	51.0	51.4	45.5	52.1
茶	27.5	31.5	28.2	41.7	47.8	48.4	35.5	36.1	45.1	38.6	42.7
果樹	30.7	45.1	41.5	42.3	44.1	48.6	46.6	40.9	50.8	51.7	55.3
施設花き	30.1	46.7	39.1	37.1	48.3	39.2	38.2	50.0	55.6	54.9	47.7
きのこ	33.0	44.7	57.9	56.3	54.2	46.4	52.9	50.7	69.1	59.3	53.1
酪農(北海道)	30.9	33.2	42.2	51.9	53.1	54.5	57.0	53.0	55.0	36.9	33.5
酪農(都府県)	35.8	46.1	48.5	56.6	59.6	59.7	63.5	58.7	58.5	42.9	42.8
肉用牛	39.7	42.5	50.4	61.7	57.3	52.3	55.6	52.9	57.5	48.5	38.1
養豚	38.6	60.2	68.7	67.5	68.3	70.2	58.5	64.1	64.5	48.1	59.0
採卵鶏	38.1	51.5	47.2	64.6	66.0	59.0	48.1	59.3	63.4	46.7	57.1
ブロイラー	32.9	43.4	45.5	56.1	57.9	69.2	57.5	65.8	55.8	49.1	51.9

※設備投資予定ありの比率は調査実施当年中の設備投資を「実施済み」とする構成比と「予定している」とする構成比を合計したもの

8. 昨年と比べた今年の設備投資額の見込み

■ 増加する ■ 同程度 □ 減少する



農業の景況(天気図)

業種	令和4年 実績	令和5年 上半期実績	令和5年 通年見通し	業種	令和4年 実績	令和5年 上半期実績	令和5年 通年見通し
農業全体	▲ 39.1	▲ 32.2	▲ 31.3	施設花き	▲ 3.2	▲ 9.8	▲ 23.6
稲作(北海道)	▲ 44.3	▲ 53.2	▲ 62.1	きのこ	▲ 59.8	▲ 29.7	▲ 17.5
稲作(都府県)	▲ 39.5	▲ 32.5	▲ 32.0	酪農(北海道)	▲ 87.7	▲ 67.1	▲ 54.7
畑作	▲ 31.8	▲ 44.0	▲ 55.5	酪農(都府県)	▲ 84.8	▲ 51.9	▲ 27.3
露地野菜	▲ 15.5	▲ 24.6	▲ 27.0	肉用牛	▲ 62.0	▲ 61.4	▲ 55.3
施設野菜	▲ 28.8	▲ 15.4	▲ 7.3	養豚	▲ 74.2	▲ 24.7	▲ 17.3
茶	▲ 15.5	▲ 28.0	▲ 48.0	採卵鶏	▲ 65.4	48.0	24.3
果樹	▲ 7.7	▲ 5.0	▲ 3.3	ブロイラー	▲ 41.1	▲ 26.3	▲ 39.5

調査様式
農業経営の業況は
1:良くなった 2:変わらない 3:悪くなった
今年(令和5年)の経営見通しは
1:良くなる 2:変わらない 3:悪くなる

(注1) DI(Diffusion Index = 動向指数)について
DIは、前年と比較して、「良くなった」の
構成比から「悪くなった」の構成比を
差し引いたもの。
(注2) DI値に2.5以上の差異がある場合は
上向き又は下向き矢印。2.4以内の場合は
平行矢印。

(凡例)
 ≤ -50 < ≤ -20 < ≤ -5
 -5 < < 5 ≤ < 20 ≤